



アグリ ワーク ポイント AGRI WORK POINT

令和8年産に向けたおすすめ農薬・肥料

農業経営支援課 山村



来年に向けて準備も始めている時期だと思
います。近年はイネカメムシの多発もあり斑
点米カメムシによる等級低下も多く、真夏の
高温障害による心白粒、腹白粒も増えていま
す。「令和8年産用水稲肥料農薬年特予約申
込書」掲載予定のおすすめ農薬、肥料を防除
や土づくりの参考にしていただき、令和8年
産に向けて万全の準備を行いましょう。

カメムシ類の防除

【散布剤】

・スタークル液剤

希釈倍率…1000倍

使用時期…収穫7日前まで

使用回数…3回以内

適用害虫…カメムシ類、ウンカ類、ツマゲ

ロヨコバイ

【豆つぶ剤】

・スタークル豆つぶ

使用量…250g/10a

使用時期…収穫7日前まで

使用回数…3回以内

適用害虫…カメムシ類、ウンカ類、ツマゲ

ロヨコバイ

ウンカ類やカメムシ類に対して高い殺虫効
果を示します。加えて、カメムシ類に対する
吸汁阻害効果を有し、効率的な斑点米抑制効
果が期待できます。

**近年、イネカメムシの発生が目立っています。
出穂始めから2〜3回防除を徹底しましょう！**

異常気象に負けない米作りのために

近年の異常高温の中で収量の増加や良質な
米を生産する為には地力や根張りが大切です。
根張りを良くし、茎や葉を丈夫にして倒伏防
止、病害虫の軽減、登熟向上に役立つケイ酸
を含む土壌改良材を施用し【土づくり】を行
いましょう。

【土壌改良材】

・けい酸加里プレミアム 34

ケイ酸34%、カリ20%、苦土4%、ホウ素0.1%

施用量(10aあたり) 3袋

ケイ酸とカリの作用により根の活性を高め、

高温障害を低減する効果が期待できます。